



試合用

第91回全国高校ラグビー大会県予選は14日、秋田市の八橋球技場で開幕した。初日は1回戦2試合を行い、大館鳳鳴が秋

全国高校ラグビー 県予選

〈第1日〉

男鹿工、小坂を圧倒

▽1回戦
男鹿工 17(39) 0 小坂
▽30分ハーフ▽キックオフ男鹿工▽レフエリー▽澤木小坂0000 TGP後002男鹿工144078 TGP後117計反21トライを奪った男鹿工が、攻守で小坂を圧倒した。男鹿工は前半1分、ゴール手前のラックからパスをつなぎ、CTB三浦佑が左中間にトライし先制。その後も、相手守備を崩し、前半だけで14トライを奪つた。後半に入っても勢いは止まらず7トライを挙げ、付け入る隙を与えなかつた。小坂は立ち上がりから守勢を強いられ、最後まで得点を挙げ、付け入る隙を与えなかつた。B K陣躍動、計16トライ

▽1回戦
男鹿工 17 0 小坂
大館鳳鳴 25 17 秋田南
きよのこの結果

▽2回戦
田(13・00) 大館工
足農(14・30) 能代工



【男鹿工―小坂】後半16分、男鹿工のFB三浦広(中央)がトライを決める

NETS(秋田NH)は14日、試合用コートが敷かれた県立体育館で、開幕前最後の練習に汗を流した。秋田NHは15、

鳳鳴、秋田南振り切る

▽1回戦
大館鳳鳴 25(10) 17 秋田南
▽30分ハーフ▽キックオフ秋田南▽レフエリー▽佐藤鳳鳴30015 TGP後258秋田南1107 TGP後1717前半からリードを奪い得点を重ねた大館鳳鳴が、追いつける秋田南を振り切った。大館鳳鳴は前半10分、ゴール手前のラックからFL赤坂が中央に飛び込み先制トライを決めた。秋田南は、2度の独走トライを決めるなど果敢に攻め込んだが及ばなかつた。単独チームで完全燃焼

▽1回戦
大館鳳鳴 25(10) 17 秋田南
▽30分ハーフ▽キックオフ秋田南▽レフエリー▽佐藤鳳鳴30015 TGP後258秋田南1107 TGP後1717前半からリードを奪い得点を重ねた大館鳳鳴が、追いつける秋田南を振り切った。大館鳳鳴は前半10分、ゴール手前のラックからFL赤坂が中央に飛び込み先制トライを決めた。秋田南は、2度の独走トライを決めるなど果敢に攻め込んだが及ばなかつた。単独チームで完全燃焼

Wリーグ第7日(14日・代々木第二体育館)
J 4勝1敗 X 69
10162122
18171511
61 デンソウ
2勝3敗

13年GPファイナル
福岡、開催に名乗り
フィギュアスケート
日本スケート連盟の伊東秀仁フィギュア委員長は2014年ソチ冬季五輪の前哨戦となる13年12月のグランプリ(GP)ファイナル開催地に福岡市が名乗りを上げたことを14日、明らかにした。13年のGPファイナルは日本で開催することが決まっている。

な表情を浮かべた。6月の県高校総体は、部員不足から秋田との合同チームで出場。今大会は、柔道部から2人の「助っ人」を借りたといえ、今年初めて公式戦に単独チームで臨んだ。独走トライを決めたナンバー8の柳本貴大(同)は「仲間がチャンスをつくってくれたおかげ。最後の大会に懸ける思いは強かった。負けはしたが満足している」と語った。勝利はならなかったが、津島主将は「目標とする『日本一熱いラグビー』を引き継ぎ、後輩たちには来年勝ち上りつつ一生の宝」と爽やかた。

ボクシング日本スーパーライト級タイトルマッチ10回戦(14日・後楽園ホール)
和守慶男二(フタナヘ) 判定 ユ赤羽(ユ赤羽)
63・5分
63・3分
(和守慶は新王者)

第91回全国高校ラグビー大会県予選第2日は15日、秋田市の八橋球技場で2回戦2試合を行い、FW、BKが攻守で圧倒した秋田が大館工に快勝、第3シードの金足農

全国高校ラグビー 県予選

〈第2日〉

秋田、大館工突き放す

▽2回戦
秋田 64(3628) 0(5) 5 大館工

▽30分ハーフ
秋田 44(028) 6(3036) 64(計反) 9
大館工 10(000) 0(000) 5(10)

▽30分ハーフキックオフ。秋田は前半、相手FWのしつこいディフェンスにペースを握れなかったが、15分、ラックから右に展開し、ナンバ

18原田が先制のトライ。その後はBK陣とFW陣がかみ合った攻撃を見せ、リードを広げた。後半も終始ボールを支配し、6トライを奪い突き放した。

大館工は、FWを中心に粘り強く攻めたが、1トライに終わった。



【秋田—大館工】後半10分、秋田のFL高橋(中央)が大館工のディフェンダーを振り切り、トライを決める

きのうの結果

▽2回戦
秋田 64—5 大館工
金足農 68—19 能代工

きよつの試合

▽2回戦
秋田中央(13・00) 大館鳳鳴
男鹿工(14・30) 秋田工

勝利逃すも充実の笑顔

○登録メンバー18人が高校からラグビーを始めた大館工。FW陣を中心に粘り強く戦ったが、秋田の攻撃を止めることができず、2年ぶりの初戦突破はならなかった。

中学まではバスケットボールや陸上など、他の競技に取

り組んでいた18人。この日、チーム唯一のトライを挙げたFL菅原幸太(3年)は、中学では野球部だったが「兄がやっているのを見て迫力を感じた。ラグビーを通して心も体も強くなろうと思った」と、入学と同時に「転身」した。

この日は、夏の高校野球県大会でラグビー部の応援を受けた野球部員が「恩返し」の応援に駆け付けた。「チャンスをつくってくれた仲間をはじめ、いろいろな人に支えられていることを実感した」と菅原。「トライは、みんなが挙げたもの。ラグビーをやった良かった」と爽やかな笑顔を浮かべた。

金農12丁、能工を圧倒

▽2回戦

金足農 68(2939) 12(17) 19 能代工

▽30分ハーフキックオフ。金足農は前半1分、ラックから右に展開し、CTB藤澤が先制のトライ。その後、SH伊藤恭を起点に、BK陣が外に展開するなどしてトライを量産した。後半も攻撃の手を緩めず、計12トライで快勝を下した。

金足農は前半1分、ラックから右に展開し、CTB藤澤が先制のトライ。その後、SH伊藤恭を起点に、BK陣が外に展開するなどしてトライを量産した。後半も攻撃の手を緩めず、計12トライで快勝を下した。

能代工は後半、守りの隙を突き2トライを挙げるなど粘ったが、反撃が遅かった。

パスつなぎ能工を翻弄

○6年ぶりにシード校として臨んだ金足農が、持ち味のスปีドを生かした攻撃で初戦を飾った。ナンバー8の柳原理人主将(3年)は「ミスを恐れず、パスを多く回せ

た結果」と胸を張った。開始早々からトライを決め、SH伊藤恭(同)を中心に細かくパスをつなぎ、能代工を翻弄(ほんろう)。前半15分までに立て続けに5トライを奪って見せた。伊藤恭は「3年生は最後の大会。気持ちが入っていた。普段はバスマスがある場面でも、しっかりとつなぐことができた」と振り返った。

準決勝は1週間後。柳原主将は「FW陣はもっと運動量を多くできる。体格的に恵まれているチームではないので、走力で勝負を挑む」と意気込んでいた。

第91回全国高校ラグビー大会県予選第3日は16日、秋田市の八橋球技場で2回戦残り2試合を行った。第1シード秋田中央はFW、BKが多様な攻めを見せ大館鳳鳴に大勝、第2シード秋田工は走力

秋工、男鹿工に逆転勝ち

△2回戦
秋田工 29 (17) 11 男鹿工
▽30分ハーフ▽キックオフ秋田工
田工▽レフエリー石木田
秋田工 21 0 12 3 1 0 17
TGP前 10 0 0 5 11 計反 29 7
男鹿工 0 0 2 6 1 0 0 5 11 計反 9 9
秋田工が持ち味の展開ラグビーでトライを重ね、粘る男鹿工を振り切った。



〈第3日〉

を生かした攻撃で男鹿工を振り切り、ともに4強入りを決めた。準決勝は22日に同球技場で、午後1時から秋田中央―秋田、同2時半から金足農―秋田工を行う。

(梅川正城)

して3トライを奪い、逃げ切った。
男鹿工は、一時1点差まで詰め寄ったが、その後は秋田工の素早いボール回しに対応できなかった。

「集大成のゲーム」と称賛

○：男鹿工は狙い通りのスコアゲームに持ち込んだが、最後は秋田工の走力に屈した。それでも、柴田久寛監督は「3年生の集大成となるゲームができた」と選手をたえた。

川藤垣藤川坂田龍木田藤木田
石小近三宮保三横伊佐佐佐成
【秋田工】FW 藤田 藤田 藤田 藤田
【男鹿工】FW 藤田 藤田 藤田 藤田
目録小古橋吉櫻伊伊今三 中三
▽交代【秋】大村(近藤)、天野
三浦利(鈴木)、長崎(橋本)【男
大森(目黒)、菊地(佐藤)、工
藤(吉田)

きのこの結果

▽2回戦
秋田中央 86-0 大館鳳鳴
秋田工 29-11 男鹿工

ところで秋田工ディフェンスの壁に阻まれた。
勝利には届かなかったものの、力を出し切った選手たちは、爽やかな表情をのぞかせた。古谷主将は「1、2年生は人数も多く力もある。来年は秋田工に勝って花園に出場してほしい」とエールを送った。

秋田中央14-0 大館鳳鳴圧倒

▽2回戦
秋田中央 86 (24) 0 0 大館鳳鳴
▽30分ハーフ▽キックオフ秋田中央
田中央▽レフエリー武藤

部藤田和田坂 一澤将優中正田藤
安齊成小前赤 榊林 藤田 藤田
【鳳鳴】FW 藤田 藤田 藤田 藤田
【秋田中央】FW 藤田 藤田 藤田 藤田
岡部井田坂井藤端東岡松木橋田
吉阿照吉保石北池伊富石小佐土池
▽交代【鳳】布谷(小林和)【中
伊藤(保坂)、藤田倫(小松)、徳
佐藤(富樫)、鎌田(伊東)、徳
原(富樫)、柿崎(佐々木)、川
口(吉岡)



【秋田中央―大館鳳鳴】前半20分、秋田中央のSH伊東が左中間にトライを決める

展開でトライを量産した。大館鳳鳴は後半、足が止まり、秋田中央の多彩な攻撃を防げなかった。
チームの持ち味を發揮

○：第1シードの秋田中央が、初戦を大勝で飾った。しかし、風下の前半はパスミスが相次ぐなど硬さが目立ち、勝利には届かなかった。しかし、力を出し切った選手たちは、爽やかな表情をのぞかせた。古谷主将は「1、2年生は人数も多く力もある。来年は秋田工に勝って花園に出場してほしい」とエールを送った。

NZ、4大会ぶり決勝へ

豪州にトライ許さず

ラグビーW杯

【オークランド(ニュージーランド)共同】ラグビーのワールドカップ(W杯)ニュージーランド大会第24日は16日、同国北島オークランドのイーデン・パークで準決勝の残り1試合を行い、地元ニュージーランドが最多3度目の優勝を狙ったオーストラリアに20-6で快勝し、4大会ぶり3度目の決勝進出を決めた。

23日の決勝は1987年の第1回大会と同カードとなり、24年ぶりの世界一を目指して対決する。
開催国代表オールブラックスは序盤から攻勢をかけ、前半6分のCTBノアの先制トライなどで14-6で折り返した。後半は2PGでリードを広げ、相手はノートライに封じた。
両国代表のテストマッチ通算対戦成績はニュージーランドの97勝41敗5分けで、W杯ではオーストラリアに3試合目で初勝利となった。

▽準決勝

ニュージーランド	20 (14) 0 6	豪州
TGP前	10 0 0 0	TGP後
0 0 2 6	0 0 2 6	20計

対決戦
帝京大 26 (16) 15 慶大 2
大21 15 0 0 0 0
TGP前 2 0 2 16
TGP後 2 0 2 16
26計

関東大学ラグビーリーグ第12日(16日・秩父宮)

金足農

×

秋田工**全国高校ラグビー県予選****秋田中央**

×

秋田**きょう、4強激突****きょうの試合**

▽準決勝

秋田中央(13・00) 秋田
金足農(14・30) 秋田工

秋田は粘り強い守りから勝機を見いだしたい。

第1シードの秋田中央は、豊富な運動量でボールを動かす、トライを重ねる。初戦ではパスミスなどで波に乗り切れなかった場面もあり、ミスをなくしたいところ。

対する秋田は1、2年生主体のチーム。粘り強く守ってロースコアに持ち込み、FW戦から好機をものにしたい。立ち上がりの攻防が一つの鍵となりそうだ。

金足農―秋田工は、BK陣を中心に速い攻撃が武器の金足農と、FWの突破力で勝る秋田工が激突。どこまで相手の長所を封じ込めるかが鍵を握る。

6年ぶりにシードとなった金足農は、FW陣が秋田工に比べて小柄なだけに、運動量とスピードで勝負を挑む。素早い集散と攻守の切り替えから、俊足のBK陣に展開し、チャンスをものにしたい。

3連覇を狙う秋田工は、素早く外につなぐ展開力と強力なFW陣の突破力でトライを狙う。まずは、スクラムやモールなどのFW戦で相手にプレッシャーをかけ、試合を優位に進めたいところだ。

(佐々木真弥)

第91回全国高校ラグビー大会県予選はきょう22日、秋田市の八橋球技場で準決勝を行う。全県総体を制した第1シードの秋田中央と3年ぶりの決勝進出を目指す秋田、第3シードの金足農と3連覇を狙う第2シードの秋田工がそれぞれ激突する。

秋田中央―秋田は、FW、BK陣が一体となったプレーが持ち味の秋田中央に対し、

決勝は秋田中央 VS 秋工

第91回全国高校ラグビー大会県予選第4日は22日、秋田市の八橋球技場で準決勝を行い、第1シードの秋田中央と第2シードの秋田工が決勝進出を決めた。秋田中央は後半にトライを挙げて逃げ切り、秋田との接戦を制した。秋田工は序盤からリードを奪い攻守で金足農を圧倒した。



〈第4日〉 全国大会出場を懸けた決勝は、29日午後2時5分から同球技場で行う。

29日、八橋球技場

秋田中央 後半にトライ 秋田振り切る

▽準決勝
秋田中央 10-10(3-0) 秋田工 37-8
▽30分ハーフ▽キックオフ 秋田中央▽レフエリー 渡辺

きのうの結果

▽準決勝
秋田中央 10-3 秋田工 37-8
金足農

秋田中央は立ち上がりからボールを支配したものの、秋田の堅守に阻まれ、無得点で前半を折り返した。後半、先制を許したものの、PGで追い付くと、24分、相手のミスからボール奪ったCTB佐々木が、ゴールを叩き、先制点を奪った。秋田中央は立ち上がりからボールを支配したものの、秋田の堅守に阻まれ、無得点で前半を折り返した。後半、先制を許したものの、PGで追い付くと、24分、相手のミスからボール奪ったCTB佐々木が、ゴールを叩き、先制点を奪った。秋田中央は立ち上がりからボールを支配したものの、秋田の堅守に阻まれ、無得点で前半を折り返した。後半、先制を許したものの、PGで追い付くと、24分、相手のミスからボール奪ったCTB佐々木が、ゴールを叩き、先制点を奪った。

苦しんだ第1シード秋田中央

ノーサイドの笛が鳴り、花園まであと1勝とした後も、秋田中央の選手たちに笑顔はなかった。1トライ、1ゴール差での勝利に、古谷和義監督は「予想よりも苦しい展開になってしまった」と厳しい表情で語った。

分母

Kを武器にした展開ラグビーを軸にしたゲームプランを描いていたが、選手たちの動きは立ち上がりから精彩を欠いた。ボールを支配し、相手陣に何度も攻め込むものの、決定的な場面をつくることができず、両チーム無得点のまま前半を終了した。

先制点奪われ、闘志に火

後半開始直後にPGで先制点を奪われると、選手たちの闘志がようやく火が付いた。16分にPGで同点すると、24分には相手のミスから得たボールをCTB佐々木岳大(2年)が右隅にトライ。ゴールも成功した。ロスタイムも粘り強く守り、決勝進出を決めた。

秋工 序盤から金農圧倒



【秋田工—金足農】後半、秋田工のWTB佐々木尚(中央)の突進で攻め込む

木が、決勝点となるトライを決め、逃げ切った。秋田は、FW、BKが一体となり粘り強く守ったが、攻め手を欠いた。

7月に1年生12人が加わり、単独チームとなってわ

秋田中央は秋田南と合同チームで臨んだ6月の全県総体で58-0と大敗を喫した相手。近藤周平監督は「春を考

えればできず。集中力を切らさず、支え合って良く戦った」と選手をねぎらい、越前主将は「後輩たちにはいい後ろ姿を見ることができた。来年は、この悔しさを胸に勝ち進んでほしい」と語った。(佐藤朋紀)

スピードとパワーで圧倒した秋田工が、金足農に快勝した。

秋田工は前半、FW戦を制してトライを重ねると、19分にはラックから左に展開し、CTB佐藤がトライを決めるなどしてリードを広げた。後半もBK陣がテンポ良くボールをつなぎ、WTB佐々木尚が2トライを奪い突き放した。

金足農は、後半に1トライを返し意地を見せたが、序盤の失点が重く流れをつかめなかった。

秋田工の前半、FW戦を制してトライを重ねると、19分にはラックから左に展開し、CTB佐藤がトライを決めるなどしてリードを広げた。後半もBK陣がテンポ良くボールをつなぎ、WTB佐々木尚が2トライを奪い突き放した。

秋田工は前半、FW戦を制してトライを重ねると、19分にはラックから左に展開し、CTB佐藤がトライを決めるなどしてリードを広げた。後半もBK陣がテンポ良くボールをつなぎ、WTB佐々木尚が2トライを奪い突き放した。

金足農は、後半に1トライを返し意地を見せたが、序盤の失点が重く流れをつかめなかった。

秋田工の前半、FW戦を制してトライを重ねると、19分にはラックから左に展開し、CTB佐藤がトライを決めるなどしてリードを広げた。後半もBK陣がテンポ良くボールをつなぎ、WTB佐々木尚が2トライを奪い突き放した。

全国高校ラグビー県予選

第91回全国高校ラグビー大会県予選は
きょう29日、秋田市の八橋球技場で秋田

中央・秋田工の決勝を行い、全国大会12
月27日（来年1月7日・近鉄花園ラグビ
ー場ほか）の出場校が決まる。秋田中央
が優勝すれば3年ぶり8度目、秋田工が
勝てば3年連続64度目の出場となる。

花園目指しきょう決勝

秋田工はF B成田秀平（2
年）をはじめ決定力のあるB
K陣と、P R小野垣裕樹（3
年）らFW陣の連係が鍵。い
ずれも個々の突破力が高く、
伝統の低いタックルは健在
だ。テンポ良く縦横無尽にボ
ールを回し、積極的にトライ
を狙う。

第1シードの秋田中央は、
準決勝の秋田戦で接戦を制し
て決勝へと駒を進めた。一方、



第2シードの秋田工は、持ち
味の展開ラグビーを發揮して
危なげない試合運びで勝ち上
がってきた。どちらも素早い
展開を持ち味としており、決
勝はFW戦を制していかにボ
ールを支配するかがポイント
となりそうだ。

きょうの試合

【八橋球技場】

▽決勝

秋田中央（14・05）秋田工

第1シードの秋田中央は、

例年に比べサイズダウンは否
めないが、堅実なプレーが光
る。豊富な運動量を武器にF
W、BK一体となってボール
を動かしてリズムをつかみた
いところ。ラインディフェン
スなど組織的な守りも堅いだ
けに、ロースコアに持ち込み
たい。

（佐々木真弥）

中央 豊富な運動量が武器

BK、FWの連係が鍵 秋工



体張り、力出し切る

古谷和義監督 準決勝

は体を張れず、自分たちの
ペースで試合ができな
かった。1年間、練習して
きたのは全員でボールを
動かすプレー。力はある。
弱気にならず、今までや
ってきたことを出し切れ
ば勝利は見えてくる。

秋田中央



全員でぶつかり雪辱へ

富樫玄主将 この大

会、秋田工には2年連続
で悔しい思いをしてき
た。雪辱を果たすため、
60分間集中力を持ち続
け、全員でぶつかってい
く。チームワークでは負
けない。自分たちの持ち
味を出したい。



ミス恐れず積極的

黒澤光弘監督 秋田中

央の堅実なラグビーをい
かに崩すかがポイント。
準決勝までの2試合で
は、FW、BK共に力を
發揮できない場面もあっ
た。ミスを恐れず、積極
的にボールを動かしてト
ライを狙ってほしい。

秋田工



テンポ良くプレーを

佐藤智輝主将 準決勝

までの2試合は、持ち味
のテンポのいいラグビー
ができず、不満が残る内
容だった。相手に流れを
渡さないよう、ミスと反
則をなくしたい。3年生
が引っ張り、思い切りプ
レーして花園へ行く。

